

令和2年度3月教育委員会 会議録

開催日時	令和3年3月12日（金） 15:00～17:00	
開催場所	町民総合会館 ゆるびの舎	
出席者	委員	徳山順子教育長、竹井成範委員、栗坂祐子委員、綾野克紀委員
	事務局	黒木克美生涯学習課長、水玉匠紀学校教育課長、猪木浩二課長補佐 石原知子主幹、堀七美主査、綱島健二主任
会議次第	1 開会 教育長あいさつ 2 議事・報告案件 (1) 早島町社会教育事業費補助金交付要綱の新規制定について (2) 早島町社会教育団体等補助金等交付要綱の新規制定について (3) 早島町子ども読書活動推進計画策定協議会開催要項について (4) 早島町社会教育推進基本計画について (5) その他 3 連絡 4 閉会	
会議資料		
傍聴者	なし	
会議録作成者	石原 知子	

会議内容

<p>1 開会</p> <p>教育長あいさつ</p> <p>教育長：本日は、早島中学校で卒業式が感染対策に気を付けながら举行された。卒業生の態度が立派で、子どもたちの成長を感じることができた。3月6日には「早島子どもフォーラム」を行ったが、文化ホールは換気システムがしっかりしており、大勢の保護者・地域・学校関係者の方にお越しいただくことができた。幼稚園・保育園・小学校・中学校と各学年がそれぞれ1年間学んだことをしっかりと発信することができた。参加した保護者や子どもたちの感想からも、フォーラムに参加することでとても良い体験ができたとか、子どもたちの成長がすばらしか</p>
--

ったの声であふれていた。今年度最後の教育委員会だが、大森委員さんがここで
退任される。来年度からは、保護者枠で新しい方をお願いしたいと考えている。
議会で承認されたら、正式にご紹介をさせていただく。

2 議事・報告案件

(1) 早島町社会教育事業費補助金交付要綱の新規制定について

綱島主任：社会教育の教育活動の活性化と地域の教育力向上を図るために、町内で実行
委員会等を組織して行われる事業に対し、補助金を交付することについて手続
きを明確にしたものである。対象事業は、はやしま生涯学習まつり、早島町
成人式、備中はやしま夏祭り、早島町マラソン・駅伝大会、早島町町民運動
会の5つの事業である。

竹井委員：それ以外の事業はないのか。

綱島主任：これ以外の事業については、改めて要綱を改訂することになる。

綾野委員：条例に基づいた要綱になるのか。それとも法律からおりてくるのか。

綱島主任：社会教育法に基づいている。社会教育委員条例はあるが、社会教育条例はな
い。

綾野委員：新しく要綱を作るのであれば、先に条例を作ることが順番ではないのか。

綱島主任：予算の審査については、議会を通してしている。要綱は、補助の交付を適正に行
えるよう定めるものなので、条例は必ずしも必要ではない。

竹井委員：何に基づいているかが明確になればよいので、自分たちで体系を決めておけ
ばよい。組織として体系化を考えることが必要ではないか。

教育長：他市町村についても知る必要がある。4月1日からの実施ということでよい
か。

全員：了承した。

(2) 早島町社会教育団体等補助金交付要綱の新規制定について

綱島主任：早島町内の社会教育団体等に対し、補助金または助成金を交付することにつ
いて明らかにするものである。対象は、早島町スポーツ少年団、早島町子ど
も会連絡協議会、早島花の銀行友の会である。

綾野委員：団体等については規約に定めると、今後変更があった場合に要綱まで変える
必要がなくなる。要綱を変更する際の手順も明確にしておけばよいのではな
いか。

綱島主任：要綱の改廃は、別の規則があるのでそちらに沿って進めたい。教育委員会が
所管している要綱については、教育委員会で諮って変更することができる。

綾野委員：金額の変更があるたびに要綱の変更を行うのはどうかと思うが。

綱島主任：今のところ値段の変更については、検討の予定はない。

教育長 : いただいた意見は次回作成するときの参考にしたい。要綱の新規規定についてよいか。

全委員 : 了承した。

(3) 早島町子ども読書活動推進計画策定協議会開催要綱について

堀主査 : 早島子ども読書活動の推進に関する基本的な計画について、第1次、第2次は策定済みであり、第3次の策定を行っていききたい。

教育長 : 早島町では、児童生徒の不読率が高く読書活動の推進に力を入れていききたい。司書による選書によって、読書への興味が高まったという感想もある。

堀主査 : 保護者からの選書のご相談は多い。選書にまつわる本もあるため、要望に沿えるような支援をしていきたい。

教育長 : 小中学校にも、図書館の本の充実を目指している。幼稚園には、町立図書館から多くの絵本を貸し出している。

竹井委員 : 選書の本の題名とはどんな本か。

堀主査 : 「悲しいときに読む本」など、テーマ別に選びやすいようになっているものがある。

竹井委員 : 「選書に困ったら」というコーナーを作ってもよいのではないか。大人でも選書に困ることがある。

教育長 : 協議会開催要綱についてはよいか。

全委員 : 了承した。

(4) 早島町社会教育推進基本計画について

黒木課長 : 「早島町総合計画」を受け、社会教育推進のための基本計画として策定を予定している。重点施策については、案をご覧いただきたい。第5次総合計画によっては、項目の変更はあり得る。「地域課題や社会的課題の解決に向けた学習機会の提供」については、講座の利用者の高齢化、固定化などの課題もあるため、各団体へのPRを強化して受講者を増やしていきたい。

教育長 : 駅前の花壇整備については、自治体の方にお問い合わせできることがあればお願いしたいが、ボランティアが入ることができればと考えている。

綾野委員 : 花の銀行友の会の方に協力はお願いできないのか。

黒木委員 : 協力はしてくださっているが、高齢化しており、常時は難しい。

教育長 : 誰も関わっていただけない場所もあり、心配している。

栗坂委員 : 昔は、定年したら地域に貢献するという考えが主流だったが、今は定年後も働くなど忙しくされている方が多い。

竹井委員 : 駅前は目立つだけに難しい。業者に頼めばお金が必要になる。

教育長 : 以前は、町を美しくする運動が盛んであったが、今は機運が下がっている。

綾野委員：プランターと花を各家庭に配布して花いっぱい運動をしていた頃があったと思う。自分の家庭だけでなく地域も美しくという意識が高かったのだと思う。

教育長：現在、実践しているが、イ草保存事業として、プランターで育てられるにも身近に感じてよいと思う。地域での花壇づくりについては、地域の方の協力を得られるためにはどうしたらよいかも考えていきたい。社会教育委員と教育委員会が一体となって考えていきたい。

今、ゆるびの舎を指定管理に出すということで、活性化させるための方向性について考えているところである。民間のノウハウを使って活性化について考えていきたい。早島町社会教育推進基本計画についてはよいか。

全委員：了承した。

(5) その他

教育長：令和3年度アクションプランは次回お示ししたい。その他、ご意見はないか。

竹井委員：子どもフォーラムは、多くの人に知ってもらうためにも家庭配信を考えてもよいのでは。

教育長：個人情報の観点もあるので、来年度は、事前に許可を取るなどして配信についても考えたい。発表の内容もよく、あつという間の2時間半だったので、子どもたちも自分の発表の様子を見ることができたらよいのではないかと思う。早島への郷土愛を考える良い機会にもなった。3月議会では、義務教育学校についても答弁を行う予定である。来年度は説明を行い、意見聴取を行いたい。

綾野委員：町の賑わいをつくるという視点から、都市開発の一環として学校も組み込んではどうか。学校+商業施設+マンションなど複合的に考えることが必要。

教育長：義務教育学校については、教育委員会が独自に進めているイメージを一部の方がもたれていることが残念であり、施策として行っているところである。

竹井委員：お金のことが一番ネックになっているのだろう。いきなり8億ではなく、1年ごとに1億払っていくと考えれば可能だと思う。

教育長：町づくりの一環として、学校をつくるという考えは納得がいく。

栗坂委員：保護者の意見を聞くのが一番早いように思う。子どもが通う学校には興味も関心も高いのではないか。

教育長：保護者や町民、議会とも話をしていきながら、義務教育学校について考えていきたい。

3 連絡（3月の卒業式・修了式等の予定について確認）

4 閉会

教育長：1年間大変お世話になりました。4月の日程は、後日連絡したい。

